

# なりわい補助金の活用事例

株式会社あさひ総研（新潟県新潟市・製造業）

## 測定装置の設計から開発、製造までを行う製造業者の復旧

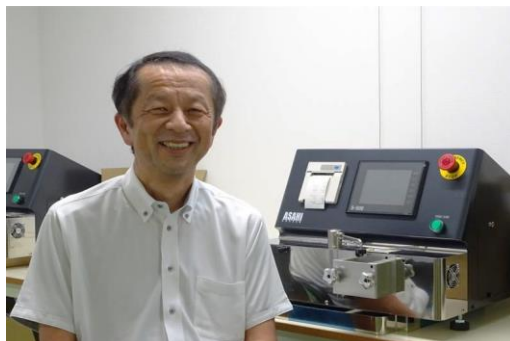


### 復旧概要

- 株式会社あさひ総研は、リチウムイオン電池の負極に使用されるカーボンの品質を評価する自社ブランドの測定器を主力商品とし、その他、粉体などの計測装置の開発を行っている。
- 令和6年度の能登半島地震により、事務所・作業場の足下の擁壁が崩れ、亀裂が生じたことで建物の解体・移設を余儀なくされた。
- 復旧を検討するなかで、ホームページを通じて「なりわい補助金」の存在を知った。事務局とやりとりをしながら書類の作成をすすめ、申請手続きを行った。
- なりわい補助金を活用して作業場を移設し、業務の復旧を図った。また、作業場の復旧をなりわい補助金で対応できたため、自社独自でも追加の災害対策を講じることができた。



復旧した作業場（手前）  
（傾いた作業場（奥）は後に解体）



（株）あさひ総研  
小澤代表取締役社長

### 事業者の声

なりわい補助金は補助率や上限額が高く、当初想定した復旧費の一部をカバーできたため、自己負担で追加の災害対策を行うなど、自社の防災減災力を高める事ができました。

今後は、自社ブランド製品であるカーボンの品質評価を行う測定器の生産や新製品の開発に力を入れていきたいです。